

会派名

志翔会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		 川前光徳 

区分	事由	費目金額						小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		調査委託費		振込料		
2	研修費 全国都市問題会議参加費12名分	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	120,000	
		交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		振込料		
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代		
		振込料						
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		茶菓子代		振込料		
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料		
		振込料						
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料		
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料		
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料		
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費		
		印刷代		振込料		配送手数料		
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)		
		その他						
使用者	川前光徳  支出年月日	29年 11月 13日  	現金出納簿 支出番号	 36	合計	120,000 円		

支出明細書兼支出証明書

支出番号 36

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	3 広報費	4 広聴費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)	全国都市問題会議の参加費、12名分として				
内 容	参加費10,000円×12名				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H29年 <u>10</u> 月 <u>29</u> 日 <u>11</u> <u>9</u>	全国市長会 第79回全国都市問題会議 実行委員会		120,000円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 川前 光徳 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び資料金内訳詳細事項は別紙

会議参加費領収書

鈴木 祐治 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会長 間 城 幹

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収

会議参加費領収書

大内 嘉明 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会  
会 長 城 間 幹 子

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書

会議参加費領収書

七海 喜久雄様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会  
市長 城間 幹子

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 <b>研修費</b>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書

会議参加費領収書

久野三男様

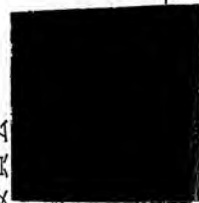
金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会

市長 城間幹子



領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書 及び 領収書 内容 説明 領収書 等 整理 票

会議参加費領収書

近内 利男 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会 長 城 間 幹 子

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び資料の申請詳細書等提出期限

会議参加費領収書

諸越 裕 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会 長 城 間 幹 子



領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書

会議参加費領収書

川前光徳様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会長 城間幹子

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書

会議参加費領収書

佐藤 徹哉 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会 長 城 間 幹 子

領 収 書 等 整 理 票

区		分		※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

# 会議参加費領収書

大木 進 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会  
会 長 城 間 幹 子

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書

会議参加費領収書

佐藤栄作様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会長 城間幹子

領 収 書 等 整 理 票

区		分		※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費		

領収書

会議参加費領収書

馬場 大造 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会長 城間 幹子

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 <u>研修費</u>	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書

会議参加費領収書

森谷 秀行 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会  
市長 城間 幹子

# 開 催 要 領

## 1. 主催者

【主催】全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、(公財)日本都市センター、  
那覇市

【協賛】(公財)全国市長会館

## 2. 開催日時

【第1日】平成29年11月 9日(木) 9:30開会(受付開始 8:30)

【第2日】平成29年11月10日(金) 9:30開会(開場 8:30)

## 3. 開催場所(会場アクセス 26・27 ページ)

沖縄県立武道館 アリーナ

〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町 52 TEL:098-858-2700 FAX:098-859-0102

## 4. 議 題(議題解説 10~17 ページ)

「ひとがつなぐ都市の魅力と地域の創生戦略—新しい風をつかむまちづくり—」

## 5. 会議の内容(日程4ページ、講師略歴8・9ページ)

【第1日】平成29年11月 9日(木) 基調講演、主報告、一般報告

【第2日】平成29年11月10日(金) パネルディスカッション、行政視察(午後)

## 6. 会議参加費

1名につき 10,000円(両日の昼食は主催者にてご用意いたします。)

※会議参加費は、事務局に代わり(株)JTBC沖縄が代行収受いたします。

※会議に参加される方は参加申込書の会議参加欄に○印をご記入ください。

※前日までにご連絡がないまま、当日不参加になった場合は、会議参加費のご返金は  
できませんので、予めご了承ください。

※領収書は、会議当日にお一人様1枚ずつ用意しております。

## 7. 会議の参加、宿泊・航空券(希望者のみ)等のお申込み

本冊子最終ページの「第79回全国都市問題会議 参加申込書」に必要事項をご記入の上、  
郵送又はFAXにてお申込みください。

※詳細は18~21ページの「参加申込方法」をご参照ください。

【申込開始日】平成29年8月 7日(月) 9:30 から

【申込締切日】平成29年8月31日(木) 17:30 必着



## 8. 那覇市主催の行政視察(希望者のみ、無料)

行政視察コース(11月10日・午後)として、A～Fの6コースを設定しておりますので、5～7ページの「行政視察のご案内」をご参照の上、参加申込書にご希望のコース(A-1・A-2、B-1・B-2、C-1・C-2、D-1・D-2、E-1・E-2、F-1・F-2)を記入してください。

## 9. 問い合わせ先

### (1) 会議について

第79回全国都市問題会議実行委員会事務局

〒900-8585 沖縄県那覇市泉崎 1-1-1 那覇市総務部総務課内

TEL:098-862-9911

FAX:098-862-0602

### (2) 参加申込・宿泊等について

株式会社 JTB九州 JTB コンベンションサポートセンター

「第79回全国都市問題会議」係

〒810-0072 福岡県福岡市中央区長浜 1-1-35 新KBCビル6階

TEL:092-751-2102

FAX:092-751-4098

(営業時間:月～金曜日 9:30～17:30 土・日・祝日は休業)



# 日 程

## 第1日 11月9日(木)

- 9:30 開 会 式
- 9:50 基 調 講 演 東京大学史料編纂所教授 山 本 博 文 氏
- 11:00 主 報 告 沖縄県那覇市長 城 間 幹 子 氏
- 12:00 (昼 食)
- 13:10 一 般 報 告 首都大学東京大学院人文科学研究科准教授 山 下 祐 介 氏  
(休 憩)
- 14:40 一 般 報 告 北海道釧路市長 蝦 名 大 也 氏
- 15:50 一 般 報 告 琉球大学観光産業科学部教授 下 地 芳 郎 氏
- 17:00 (終 了)

## 第2日 11月10日(金)

- 9:30 パネルディスカッション  
[コーディネーター]  
早稲田大学理工学術院教授 後 藤 春 彦 氏
- [パネリスト]  
株式会社能作代表取締役社長 能 作 克 治 氏  
まちとひと 感動のデザイン研究所代表 藤 田 とし子 氏  
沖縄文化芸術振興アドバイザー 平 田 大 一 氏  
福井県勝山市長 山 岸 正 裕 氏  
静岡県島田市長 染 谷 絹 代 氏
- 11:50 閉 会 式
- 12:00 (昼 食)
- 13:00 行 政 視 察 (那覇市主催)

会派名 志翔会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目				金額		小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		調査委託費		振込料		
2	研修費 東京の大会気運醸成のため の全国自治体向けセミナー の研修旅費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費		
		交通費		旅費	24,540	自動車燃料費	24,540	
		資料作成費		食糧費		振込料		
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代		
		振込料						
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		茶菓子代		振込料		
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料		
		振込料						
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料		
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料		
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料		
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費		
		印刷代		振込料		配送手数料		
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)		
		その他						
使用者	大内嘉明 	支出年月日	29年11月24日	現金出納簿 支出番号	40	合計	24,540 円	

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 40

会派会長様



申請代表者氏名 大内嘉明 

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記


請求金額	24,540 円（1人あたり 24,540 円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	東京スズ大会気運醸成のための全国自治体向け シンポジウム	
用務先	ベルサール東京日本橋 (東京都中央区日本橋ス7-1 東京日本橋ター)	
内容	①東京スズ参加プログラムの事例紹介 (文化芸術パフォーマンス) (パネルディスカッション) ②東京スズ参加プログラム実務者説明会	
期間	平成29年11月27日 ~ 平成29年11月27日 (泊1日)	
行程	別紙の通り	
出張(調査等)者氏名	大内嘉明	.
	.	.
	.	.
	.	.
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会派会長	経理責任者		受理日	平成29年11月24日
			許可日	平成29年11月24日
			支出日	平成29年11月24日

上記金額を受領しました。

平成29年11月24日

申請代表者氏名 大内嘉明 

平成29年度 東京2020大会気運醸成のための全国自治体向けシンポジウム行程表

1 行程

□ 1日目：11月27日(月)



2 人員 1名

大内 嘉明 議員

3 内容

○日時  
11月27日(月) 14:00~17:30

○会場  
ベルサール東京日本橋  
(中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー)

○内容  
 ・東京2020参画プログラムの事例紹介  
 ・文化芸術パフォーマンス  
 ・パネルディスカッション  
 ・東京2020参画プログラム実務者説明会  
   ①組織委員会から参画プログラムの詳細や申請方法等説明  
   ②パラリンピック競技等の紹介等

4 連絡先

○東京都議会事務局 連絡調整担当部長 宮澤様  
TEL: 03-5320-7112 (総務課: 小山様、吉越様)

5 その他

# 行政調査旅費計算書

会 派 名 : 志翔会

参加議員 : 大内 嘉明

日 程 : 平成29年11月27日(月)

行 先 : ベルサール東京日本橋(東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー)

	郡 山	東 京	神 田	日 本 橋	神 田	東 京	郡 山	
	やまびこ 136号 226.7	JR 山手線 1.3	東京メトロ 1.3	東京メトロ 1.3	JR 山手線 1.3	やまびこ 155号 226.7		
	駅	駅	駅	駅	駅	駅	駅	
運賃	4,000		※	※	4,000			8,000
急行料金	3,680					3,680		7,360
グリーン	3,090					3,090		6,180
実費								0

※区間は、交通雑費で対応

運賃								0
急行料金								0
グリーン								0
実費								0

運賃								0
急行料金								0
グリーン								0
実費								0

交通費 21,540 21,540  
 日 当 3,000 × 1日 = 3,000  
 宿泊費 14,800 × = 0  
 合 計 24,540円

× 1人 = 24,540円





全国の地方議会議員及び地方自治体職員等対象

## 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたシンポジウム 2020年に向けて日本全国みんなで盛り上がる

テーマ：パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進に向けたアイデア

日時

平成 29 年 11 月 27 日(月)  
14:00～17:30 (受付開始13:00)

会場

ベルサール東京日本橋

東京都中央区日本橋二丁目 7 番 1 号  
東京日本橋タワー地下 2 階

アクセス

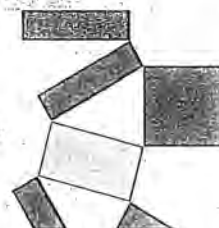
「日本橋駅」B6 番出口直結 (銀座線・東西線・浅草線)

「東京駅」八重洲北口徒歩 6 分

「三越前駅」B6 出口徒歩 3 分 (銀座線・半蔵門線)



公認プログラム  
オールジャパン



1000 Days to Go!

主催

東京都・東京都議会

協力

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック  
競技大会組織委員会

後援

全国知事会・全国市長会・全国町村会・  
全国都道府県議会議員会  
全国市議会議員会・全国町村議会議員会

事務局

東京都文京区本郷 1-19-6 田中水道橋ビル 4 階 (ジェイレック)  
TEL. 03-4214-8379 (平日 10:00～17:00)  
FAX. 03-4582-3547  
E-mail. tokyo1127@j-rec1986.co.jp

車椅子利用者や聴覚障害者用に手話通訳や専用席をご用意しておりますのでお気軽にご参加ください

## プログラム

- 14:00 主催者等挨拶
- 14:15 東京 2020 参画プログラム事例紹介
- 14:40 文化芸術パフォーマンス
- 15:10 (休憩)
- 15:30 パネルディスカッション
- 16:30 東京 2020 参画プログラム実務者説明会
- 17:30 終了



東京都知事  
小池百合子



東京都議会議長  
尾崎大介



東京 2020 組織委員会  
副事務総長  
佐藤広

### 文化芸術パフォーマンス

全盲のソプラノ歌手  
橋本夏季さんの歌唱



ソプラノ歌手  
橋本夏季 氏

東京五輪音頭 -2020-



振付家  
井手茂太 氏ほか

### パラリンピック競技紹介・体験

パラリンピック競技をパネルで紹介、  
2つの競技を体験できます！



ボッチャ



パラ陸上 (義足体験)

### パネルディスカッション

テーマ：パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進

日本全体で障害者のスポーツ・  
文化活動を理解し活性化させるた  
めのアイデアについて各界の著名  
人が本音のトークで語り合います。



コーディネーター  
元陸上選手  
為末 大 氏



バネリスト  
パラ陸上選手  
秦 由加子 氏



バネリスト  
女子サッカー選手  
永里 優季 氏



バネリスト  
(一社) 障がい者自立推進機構 専務理事  
中井 亮 氏

参加ご希望の方は、メール・お電話・FAXにてお申込み下さい。

E-mail : [tokyo1127@j-rec1986.co.jp](mailto:tokyo1127@j-rec1986.co.jp) TEL : 03-4214-8379 FAX : 03-4582-3547

シンポジウム事務局 (ジェイレック) 行

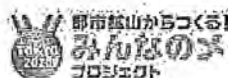
所 属	( 自治体職員・議会議員・その他 )※いずれかに○をお付けください。		
氏 名	/ 同席者氏名 :		
連絡先	住 所 :		
	メールアドレス :	電話番号 :	

### 東京 2020 大会関連イベントのご案内

#### 「WE MAKE 2020」みんなでつくる東京 2020 大会 日本橋シティドレッシング for TOKYO 2020

日本橋の街全体を使って東京 2020 大会を体感するイベント。総勢 150 名を超えるアスリートや一般の方々の姿が街中に出現します。日本橋の街に暮らす人、訪れた人、働くみんなが参加することを通じてみんなで作り上げていく意志を表し、「参加型」の企画を実施します。

主催：三井不動産㈱ 共催：東京 2020 組織委員会 後援：東京都  
期間：2017/10/28 (土) ~ 11/29 (水)



「みんなのメダル」プロジェクト

私たちの携帯電話・パソコン・デジタルカメラ等がメダルに生まれ変わります！

リサイクル金属を活用して、オリンピック・パラリンピックあわせて金・銀・銅メダル合計で約5,000個のメダルを製作します。

国民が参画し、小型家電を回収してメダル製作を行うのは、史上初の取り組み！リサイクル率100%を目指します！





## 【平成29年度】東京2020大会気運醸成のための 全国自治体向けシンポジウムについて

### シンポジウム開催概要

日時：平成29年11月27日（月）午後2時～5時30分（予定）  
会場：ベルサール東京日本橋（東京メトロ銀座線・東西線、浅草線日本橋駅B6出口直結）  
対象者：各自治体の職員、議員、障害者・スポーツ関連の外郭団体職員

### プログラム（パラリンピックをメインテーマに構成）

【司会進行】深山 計 氏



深山 計

※出演者等については、現在調整中であり、変更の可能性があります。

- 14:00～14:15 主催者等挨拶  
（小池東京都知事、尾崎東京都議会議長、佐藤組織委員会副事務総長）  
○14:15～14:40 東京2020参画プログラムの事例紹介

- ①組織委員会から参画プログラムの概要や申請状況等について説明  
②岐阜県から事例紹介

- 14:40～15:10 文化芸術パフォーマンス

- ①橋本夏季さんによる歌唱  
・全盲のソプラノ歌手、東京都あきる野市出身、東京藝術大学卒業  
・東京2009アジアユースパラゲームズでは「君が代」を独唱  
②東京五輪音頭を活用したパフォーマンス  
・五輪音頭振付師の井出茂太さん、ダンサー2名  
（健常者と車いす障害者各1名）、組織委員会職員数名による踊りの紹介・披露



橋本 夏季



井出 茂太

- 15:10～15:30 休憩



○15:30～16:20 パネルディスカッション

テーマ:パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進

コーディネーター: 為末 大さん(400mハードル日本記録保持者)  
パネリスト : 秦 由加子さん(パラトライアスロン選手/リオ大会6位入賞)  
永里 優季さん(女子サッカー選手/ロンドン大会銀メダル)  
中井 亮さん ((一社)障がい者自立推進機構 専務理事)  
・障害者アーティストへの支援事業を展開  
・BEYOND FES 渋谷のトークセッションにも参加



為末 大



秦 由加子



永里 優季



中井 亮

プログラム終了後、シンポジウム会場内で実施

- 組織委員会から参画プログラムの詳細や申請方法等について説明
- パラリンピック競技等の紹介・体験コーナー

会場の開場期間中、ホワイエで実施

- ブース設置、パネル展示等
  - ・参画プログラム事業相談会(組織委員会)
  - ・被災県のパネル展示、被災地復興支援映像上映 など

○その他

- ・プログラム全編において手話通訳を配置
- ・道府県のアンテナショップマップの配布
- ・障害者スポーツ関連パンフレット等の配布

【申込み方法】

参加者、所属議会、役職、会派名等を記載し、メール件名に「11/27シンポジウム参加者」と明記の上、東京都議会議会局総務課(TEL03-5320-7111)の組織端末アドレス([s0000590@section.metro.tokyo.jp](mailto:s0000590@section.metro.tokyo.jp))に送信してください。

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 40

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・大内 嘉明	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印

記

期 間	平成29年11月27日 ～ 平成29年11月27日（泊 1日）					
目 的	東京2020大会気運醸成のための全国自治体向けシンポジウム参加					
用 務 先	ベルサール東京日本橋 (東京都中央区日本橋2-7-1東京日本橋タワー)					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	東京2020 参画プログラム事例紹介、パネルディスカッション（パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進）等					
旅 費 精 算	受領額	24,540 円	精算額	24,540 円	返納額	0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

会 派 会 長	経 理 責 任 者		受 理 日	平成29年11月28日
			確 認 日	平成29年11月28日
			精 算 日	平成29年11月28日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

平成29年度 東京2020大会気運醸成のための全国自治体向けシンポジウム行程表

1 行程

□ 1日目：11月27日(月)



2 人員 1名

大内 嘉明 議員

3 内容

- 日時  
11月27日(月) 14:00~17:30
- 会場  
ベルサール東京日本橋  
(中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー)
- 内容
  - ・東京2020参画プログラムの事例紹介
  - ・文化芸術パフォーマンス
  - ・パネルディスカッション
  - ・東京2020参画プログラム実務者説明会
    - ①組織委員会から参画プログラムの詳細や申請方法等説明
    - ②パラリンピック競技等の紹介等

4 連絡先

- 東京都議会事務局 連絡調整担当部長 宮澤様  
TEL: 03-5320-7112 (総務課: 小山様、吉越様)

5 その他

## 報 告 書

東京2020大会気運醸成のための全国自治体向けシンポジウムの開催

まず始めに、主催者側を代表して小池百合子東京都知事の挨拶のあと、尾崎大介東京都議会議長よりの挨拶があり、東京2020組織委員会より佐藤広副事務総長が挨拶された。それぞれ各氏の挨拶の内容は2020年に向けて日本全国で盛り上げようオールジャパン体制で取り組もうとの力強い話であり、それを成功する道筋は全国の小学校の学級単位によるオリンピック・パラリンピックのマスコット3案の中から1案を決定していただき、その気運を盛り上げるために史上初の試みを実施することとしております。


文化芸術パフォーマンスがあり、全盲のソプラノ歌手橋本夏季さんによる歌唱、そして五輪音頭振付師井出茂太さんの五輪音頭のデモンストレーションで会場の熱気が一段と盛り上がった。

休憩の後パネルディスカッションに入り、テーマはパラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進と題して陸上400mハードル選手の為末大さん、パラトライアスロン選手の秦由香子さん、女子サッカー選手の永里優季さん、障害者自立推進機構の中井亮さんがそれぞれコーディネーター・パネリストとしてオリパラに向けた今後の取り組みについて議論が交わされた。

以上

企画財務局  
アクション&レガシー部  
アクション&レガシー担当課長



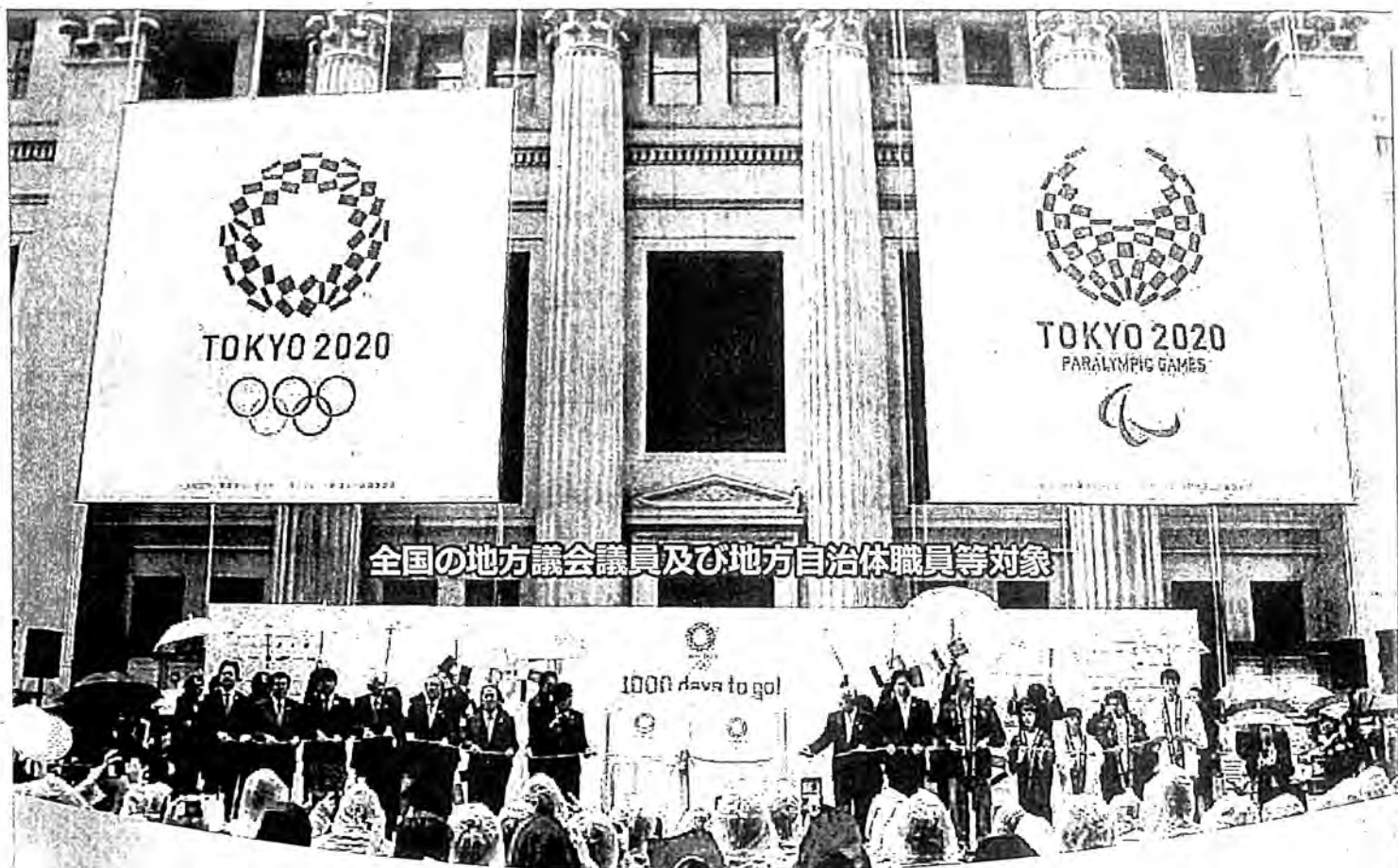
公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会  
〒105-6308 東京都港区虎ノ門一丁目23番1号 虎ノ門ヒルズ森タワー8階  
Tel: 050-9000-5778(直通) / 03-6531-1967(代表)  
Fax: 03-3502-8874  
E-mail: 

[tokyo2020.jp](http://tokyo2020.jp)

みんなの TOKYO 2020







全国の地方議会議員及び地方自治体職員等対象

## 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたシンポジウム 2020年に向けて日本全国みんなで盛り上がる!

テーマ：パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進に向けたアイデア

日時

平成 29 年 11 月 27 日(月)  
14:00～17:30 (受付開始13:00)

会場

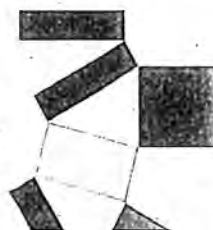
ベルサール東京日本橋  
東京都中央区日本橋二丁目 7 番 1 号  
東京日本橋タワー地下 2 階

アクセス

「日本橋駅」B6 番出口直結 (銀座線・東西線・浅草線)  
「東京駅」八重洲北口徒歩 6 分  
「三越前駅」B6 出口徒歩 3 分 (銀座線・半蔵門線)



公認プログラム  
オールジャパン



1000 Days to Go!

主催

東京都・東京都議会

協賛

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック  
競技大会組織委員会

後援

全国知事会・全国市長会・全国町村会・  
全国都道府県議会議員会  
全国市議会議員会・全国町村議会議員会

事務局

東京都文京区本郷 1-19-6 田中水道橋ビル 4 階 (ジェイレック)  
TEL. 03-4214-8379 (平日 10:00～17:00)  
FAX. 03-4582-3547  
E-mail. tokyo1127@j-rec1986.co.jp

車椅子利用者や聴覚障害者用に手話通訳や専用席をご用意しておりますのでお気軽にご参加ください。

## プログラム

- 14:00 主催者等挨拶
- 14:15 東京 2020 参画プログラム事例紹介
- 14:40 文化芸術パフォーマンス
- 15:10 (休憩)
- 15:30 パネルディスカッション
- 16:30 東京 2020 参画プログラム実務者説明会
- 17:30 終了



東京都知事  
小池百合子



東京都議会議長  
尾崎大介



東京 2020 組織委員会  
副事務総長  
佐藤広

### 文化芸術パフォーマンス

全盲のソプラノ歌手  
橋本夏季さんの歌唱



ソプラノ歌手  
橋本夏季 氏

東京五輪音頭 -2020-



振付家  
井手茂太 氏ほか

### パラリンピック競技紹介・体験

パラリンピック競技をパネルで紹介、  
2つの競技を体験できます！



ボッチャ



パラ陸上 (義足体験)

### パネルディスカッション

テーマ：パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進

日本全体で障害者のスポーツ・  
文化活動を理解し活性化させるた  
めのアイデアについて各界の著名  
人が本音のトークで語り合います。



コーディネーター  
元陸上選手  
為末 大 氏



パネリスト  
パラ陸上選手  
秦 由加子 氏



パネリスト  
女子サッカー選手  
永里 優季 氏



パネリスト  
(一社) 障がい者自立継続機構 専務理事  
中井 亮 氏

参加ご希望の方は、メール・お電話・FAXにてお申込み下さい。

E-mail : [tokyo1127@j-rec1986.co.jp](mailto:tokyo1127@j-rec1986.co.jp) TEL : 03-4214-8379 FAX : 03-4582-3547

シンポジウム事務局 (ジェイレック) 行

所 属	( 自治体職員・議会議員・その他 )※いずれかに○をお付けください。		
氏 名	/ 同席者氏名 :		
連絡先	住 所 :		
	メールアドレス :		電話番号 :

### 東京 2020 大会関連イベントのご案内

「WE MAKE 2020」みんなでつくる東京 2020 大会

## 日本橋シティドレッシング for TOKYO 2020

日本橋の街全体を使って東京 2020 大会を体感するイベント。総勢 150 名を超えるアスリートや一般の方々の姿が街中に出現します。日本橋の街に暮らす人、訪れた人、働く人みんなが参加することを通じてみんなで作り上げていく意志を表し、「参加型」の企画を実施します。

主催：三井不動産(株) 共催：東京 2020 組織委員会 後援：東京都  
期間：2017/10/28 (土) ~ 11/29 (水)



町市街山からつくる  
みんなのふく  
プロジェクト

私たちの携帯電話・パソコン・デジタル  
カメラ等がメダルに生まれ変わります！

リサイクル金属を活用して、オリンピック・パラリン  
ピックあわせて金・銀・銅メダル合計で約5,000個の  
メダルを製作します。

国民がご厚し、小型家電を回収してメダル製作を行うのは、  
史上初の取り組み！リサイクル率100%を目指します！





# 東京2020 参画プログラム

東京2020大会の盛り上げ、大会後のレガシー創出を目指し、  
2020年に向けてオールジャパンで取り組む参加型のプログラム

## 参画することで生まれる「4つのつながり」



### 「東京2020大会」とつながる!

東京2020大会との関連性・つながりを生み出し、  
参加感が生まれます



### 「地域」でつながる!

地域の参加者が大会を契機として連携し、  
機運を盛り上げていく機会が生まれます



### 「全国」とつながる!

組織委員会からの情報発信を通じて、地域や団体  
の情報を広くPRする機会が生まれます



### 「未来」につながる!

幅広い参画・交流や継続的な実施等を通じて、  
未来(レガシー)につながる機会が生まれます

東京2020大会に向けて、  
オールジャパンで一緒に盛り上がっていきましょう!



○15:30～16:20 パネルディスカッション

テーマ:パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進

コーディネーター: 為末 大さん(400mハードル日本記録保持者)

パネリスト : 秦 由加子さん(パラトライアスロン選手/リオ大会6位入賞)

永里 優季さん(女子サッカー選手/ロンドン大会銀メダル)

中井 亮さん ((一社)障がい者自立推進機構 専務理事)

・障害者アーティストへの支援事業を展開

・BEYOND FES 渋谷のトークセッションにも参加



為末 大



秦 由加子



永里 優季



中井 亮

プログラム終了後、シンポジウム会場内で実施

○組織委員会から参画プログラムの詳細や申請方法等について説明

○パラリンピック競技等の紹介・体験コーナー

会場の開場期間中、ホワイエで実施

○ブース設置、パネル展示等

・参画プログラム事業相談会(組織委員会)

・被災県のパネル展示、被災地復興支援映像上映 など

○その他

・プログラム全編において手話通訳を配置

・道府県のアンテナショップマップの配布

・障害者スポーツ関連パンフレット等の配布

【申込み方法】

参加者、所属議会、役職、会派名等を記載し、メール件名に「11/27シンポジウム参加者」と明記の上、東京都議会議会局総務課(TEL03-5320-7111)の組織端末アドレス([S0000590@section.metro.tokyo.jp](mailto:S0000590@section.metro.tokyo.jp))に送信してください。

【平成29年度】東京2020大会気運醸成のための  
全国自治体向けシンポジウムについて

シンポジウム開催概要

日時：平成29年11月27日（月）午後2時～5時30分（予定）  
会場：ベルサール東京日本橋（東京メトロ銀座線・東西線、浅草線日本橋駅B6出口直結）  
対象者：各自治体の職員、議員、障害者・スポーツ関連の外郭団体職員

プログラム（パラリンピックをメインテーマに構成）

【司会進行】深山 計 氏



深山 計

※出演者等については、現在調整中であり、変更の可能性があります。

- 14:00～14:15 主催者等挨拶  
（小池東京都知事、尾崎東京都議会議長、佐藤組織委員会副事務総長）
- 14:15～14:40 東京2020参画プログラムの事例紹介

- ①組織委員会から参画プログラムの概要や申請状況等について説明
- ②岐阜県から事例紹介

- 14:40～15:10 文化芸術パフォーマンス

- ①橋本夏季さんによる歌唱
  - ・全盲のソプラノ歌手、東京都あきる野市出身、東京藝術大学卒業
  - ・東京2009アジアユースパラゲームズでは「君が代」を独唱
- ②東京五輪音頭を活用したパフォーマンス
  - ・五輪音頭振付師の井出茂太さん、ダンサー2名
  - （健常者と車いす障害者各1名）、組織委員会職員数名による踊りの紹介・披露



橋本 夏季



井出 茂太

- 15:10～15:30 休憩

会派名 志翔会

支出調書


代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目金額				小計
1	調査研究費	行政調査(鳥羽市、新城市、盤田市)に係る旅費	交通費	旅費	382,440	自動車燃料費
			資料作成費	調査委託費		振込料
2	研修費		会場費	講師謝金		出席者負担金・会費
			交通費	旅費		自動車燃料費
			資料作成費	食糧費		振込料
3	広報費		会場費	交通費		自動車燃料費
			資料作成費	広報誌(紙)		報告書等印刷費
			送料(折込料含む)	ウェブページ掲載代		茶菓子代
			振込料			
4	広聴費		会場費	交通費		自動車燃料費
			資料作成費	茶菓子代		振込料
5	要請・陳情活動費		交通費	旅費		自動車燃料費
			資料作成費	振込料		
6	会議費		会場費	交通費		自動車燃料費
			資料作成費	振込料		
7	資料作成費		印刷製本費	翻訳料		筆耕料
			振込料			
8	資料購入費		法規追録代	参考図書代		新聞(日刊紙)購読料
			雑誌等購読料	有料データベース等利用料		振込料
9	人件費		賃金	社会保険料等		振込料
10	事務所費		備品購入費	事務機器等リース代		消耗品等事務費
			印刷代	振込料		配送手数料
11	通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)	郵便料等		自動車燃料費(按分)
			その他			
使用者	森合秀行  出年月日	平成29年12月25日	現金出納簿 支出番号	58	合計	382,440 円

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 58

会派会長様



申請代表者氏名 森合秀行 

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	<p>2440 円（1人あたり 95610 円）</p> <p>※別紙、旅費計算書のとおり</p>	
目的	行政調査	
用務先	<p>① 鳥羽市役所</p> <p>② 新城市役所</p> <p>③ 磐田市役所</p>	
内容	<p>① 議会改革について</p> <p>② 若者総合政策について</p> <p>③ ICTを推進した磐田市スタートアップ加速事業について</p>	
期間	平成30年1月15日～平成30年1月17日（2泊3日）	
行程	別紙のとおり	
出張（調査等）者氏名	・（代表者）森合秀行	・
	・高橋隆夫	・
	・塩田義智	・
	・山口信雄	・
	・	・
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会派会長	経理責任者	受理日	平成29年12月25日
		許可日	平成29年12月25日
		支出日	平成29年12月25日

上記金額を受領しました。

平成29年12月25日

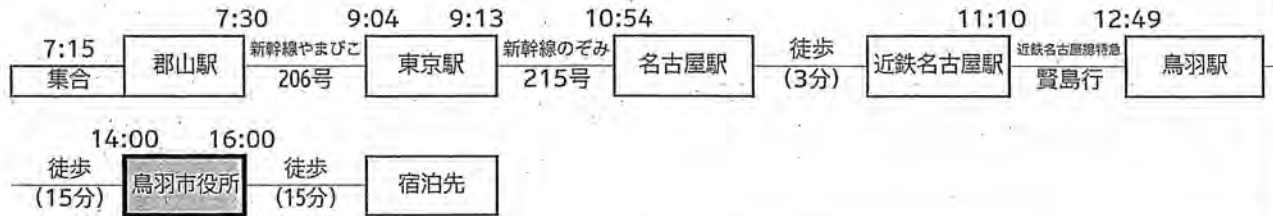
申請代表者氏名 森合秀行 



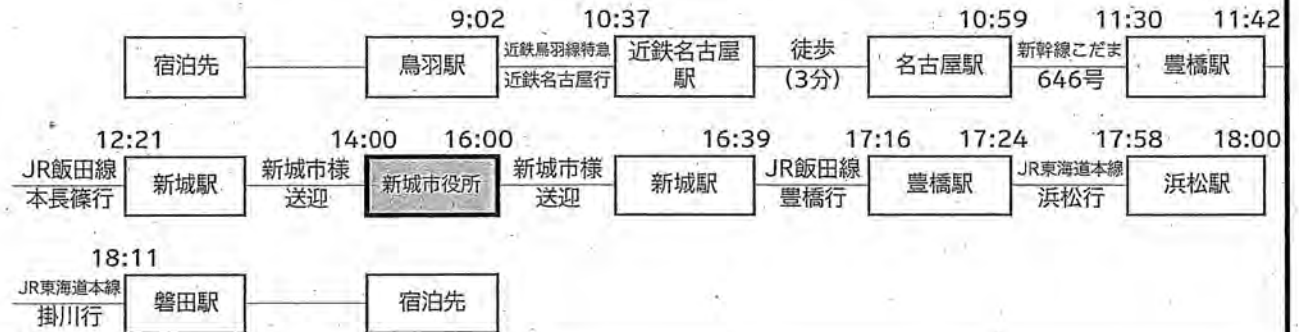
# 平成29年度 志翔会行政調査行程表

## 1 行程

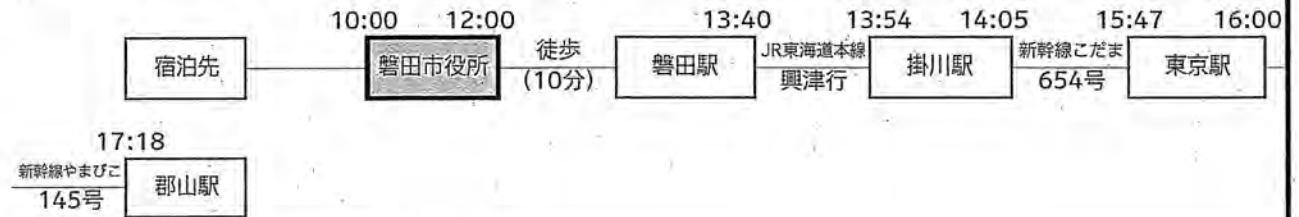
□ 1日目：平成30年1月15日（月） **鳥羽市：議会改革について**



□ 2日目：平成30年1月16日（火） **新城市：若者総合政策について**



□ 3日目：平成30年1月17日（水） **磐田市：ICTを駆使した磐田市スマートアグリカルチャー事業について**



## 2 調査者 4名

高橋 隆夫 議員  
 塩田 義智 議員  
 山口 信雄 議員  
 森合 秀行 議員

## 3 調査項目

- (1) 平成30年1月15日（月） 14:00～16:00  
 鳥羽市役所  
 ・議会改革（議会報告会、会派決定によらない議会運営）について
- (2) 平成30年1月16日（火） 14:00～16:00  
 新城市役所  
 ・若者総合政策について
- (3) 平成30年1月17日（水）  
 磐田市役所  
 ・ICTを駆使した磐田市スマートアグリカルチャー事業について

## 4 連絡先

- 鳥羽市議会事務局（担当：オカムラ様）  
 〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽三丁目1-1  
 TEL 0599-25-1206 FAX 0599-25-1215
- 新城市会事務局（担当：スガヤ様）  
 〒441-1392 愛知県新城市字東入船6番地1  
 TEL 0536-23-7657 FAX 0536-23-7659
- 磐田市議会事務局（担当：アオシマ様）  
 〒438-8650 静岡県磐田市国府台3-1  
 TEL 0538-37-4822 FAX 0538-37-4845

## 5 その他



# 行政調査旅費計算書

会派名：志翔会  
 参加議員：高橋隆夫、塩田義智、山口信雄、森合秀行  
 日程：平成30年1月15日(月) - 17日(水)  
 行先：鳥羽市役所(三重県鳥羽市鳥羽三丁目1-1)  
 新城市役所(愛知県新城市字東入船6番地1)  
 磐田市役所(静岡県磐田市国府台3-1)

1月15日	郡山駅	東山駅	名古屋駅	近鉄名古屋駅	鳥羽駅					
	やまびこ206号 226.7	のぞみ215号 366.0	徒歩(3分)	近鉄名古屋線特急 120.3						
運賃	9,290			1,710						11,000
急行料金	3,680	4,100 ※1		1,320						9,100
グリーン	3,090	4,110 ※1								7,200
実費										0

※1 東京-名古屋の新幹線料金は、ひかりで計算

1月16日	鳥羽駅	近鉄名古屋駅	名古屋駅	豊橋駅	新城市駅	豊橋駅	浜松駅	磐田駅
	近鉄鳥羽線特急 120.3	徒歩(3分)	こだま646号 72.4	JR飯田線 21.6	JR飯田線 21.6	JR東海道本線 36.5	JR東海道本線 11.2	
運賃	1,710		1,660		8,750 ※2			12,120
急行料金	1,320		2,050					3,370
グリーン								0
実費								0

※2 新城-郡山で運賃計算

1月17日	磐田駅	掛川駅	東京駅	郡山駅				
	JR東海道本線 16.6	こだま654号 229.3	やまびこ145号 226.7					
運賃		※2						0
急行料金		3,340	3,680					7,020
グリーン		4,110	3,090					7,200
実費								0

交通費 57,010 57,010  
 日当 3,000 × 3日 = 9,000  
 宿泊費 14,800 × 2泊 = 29,600  
 合計 95,610 円 × 4名 = 382,440 円







出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 58

会 派 会 長 様



下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・高橋 隆夫		・	印
・塩田 義智		・	印
・山口 信雄		・	印
・森合 秀行		・	印
・		・	印
・		・	印

記

期 間	30 年 1 月 15 日 ～ 30 年 1 月 17 日（2 泊 3 日）				
目 的	行政調査				
用 務 先	① 鳥羽市役所				
	② 新城市役所				
	③ 磐田市役所				
行 程	別紙行程表のとおり				
内容及び成果	1・議会改革について（鳥羽市）別紙のとおり 2・若者総合政策について（別紙のとおり）				
	3・ICTを駆使した磐田市スマートアグリカルチャー事業について（別紙のとおり）				
旅 費 精 算	受領額	382,440 円	精算額	382,440 円	返納額 0 円

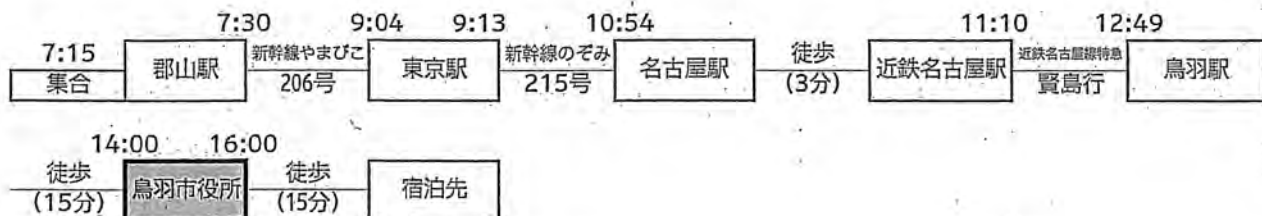
上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。					
会 派 会 長	経 理 責 任 者			受 理 日	平 30 年 1 月 22 日
				確 認 日	平 30 年 1 月 22 日
				精 算 日	平 30 年 1 月 22 日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

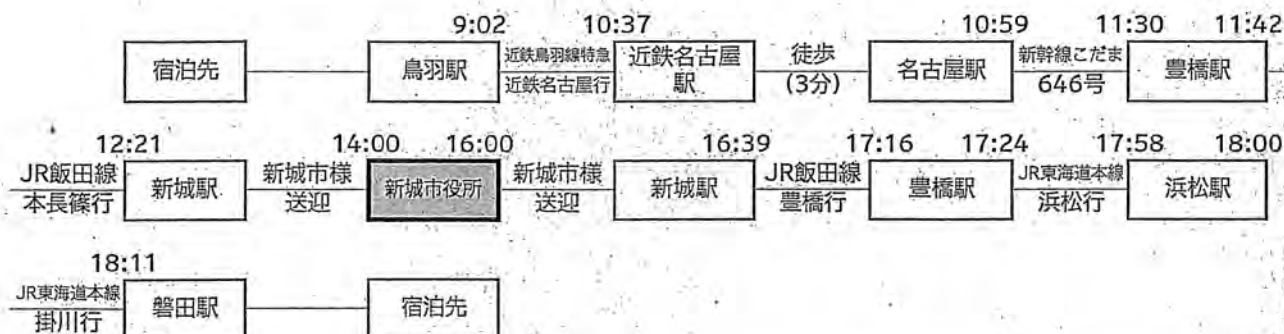
# 平成29年度 志翔会行政調査行程表

## 1 行程

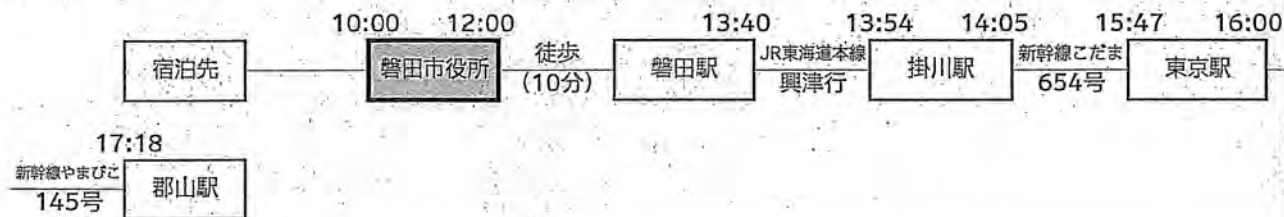
□ 1日目：平成30年1月15日（月） **鳥羽市：議会改革について**



□ 2日目：平成30年1月16日（火） **新城市：若者総合政策について**



□ 3日目：平成30年1月17日（水） **磐田市：ICTを駆使した磐田市スマートアグリカルチャー事業について**



2 調査者 4名

高橋 隆夫 議員  
 塩田 義智 議員  
 山口 信雄 議員  
 森合 秀行 議員

3 調査項目

- (1) 平成30年1月15日（月） 14:00～16:00  
 鳥羽市役所  
 ・議会改革（議会報告会、会派決定によらない議会運営）について
- (2) 平成30年1月16日（火） 14:00～16:00  
 新城市役所  
 ・若者総合政策について
- (3) 平成30年1月17日（水）  
 磐田市役所  
 ・ICTを駆使した磐田市スマートアグリカルチャー事業について

4 連絡先

○鳥羽市議会事務局（担当：オカムラ様）  
 〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽三丁目1-1  
 TEL 0599-25-1206 FAX 0599-25-1215

○新城市会事務局（担当：スガヤ様）  
 〒441-1392 愛知県新城市字東入船6番地1  
 TEL 0536-23-7657 FAX 0536-23-7659

○磐田市議会事務局（担当：アオシマ様）  
 〒438-8650 静岡県磐田市国府台3-1  
 TEL 0538-37-4822 FAX 0538-37-4845

5 その他

志翔会行政調査報告  
三重県鳥羽市の議会改革について

平成30年1月16日実施



三重県鳥羽市議会での議会改革についての調査を鳥羽市役所にて行った。はじめに鳥羽市議会木下副議長から歓迎の挨拶を頂いた後、議会事務局職員と木下副議長のほかに鳥羽市議会の広報委員長である山本議員から議会改革に関して説明していただいた。

こちらから事前に提出した質問項目に合わせてレジュメを編集して頂き、それにそって説明を受けた。まず、最初に鳥羽市議会基本条例の特徴的な条文の解説をうけた。第4条で、本会議他、すべての会議を原則公開。そこで、すべての会議の様子は、ネット中継を行っているとのことで、全員協議会など台風など荒天時に外出が不可能な場合は、自宅からネットで参加できるとのことであった。第5条では、議長又は委員長の許可を得て反問権を付与している点。第11条で議会費の予算要望書を作成し、市長に提出。第13条で議会事務局職員の人事異動の市長協議。こちらについては、ICT化をすすめている鳥羽市議会では、議長が市長に有能な職員を異動あるいは、事務局に残すようお願いするなど内々示の段階で効果的に交渉しているとのことであった。以上のような議会基本条例の特徴的な解説を受けた。次に、特徴的な議会改革の説明があり、立候補制による正副議長選挙の実施、インターネットによる所信表明のネット公開について説明をうけた。また、こちらから事前に質問していた傍聴規則の改定による傍聴者数の変化については、現代的な常識に合わせた傍聴規則に改定したからといって傍聴者数は上昇したかというと率直に言ってあまり変わらないということだった。

最後に災害行動計画についての説明を受けたが、実際の災害を意識しているかという点と実際はそうともいえないのではないかと、かえって東日本大震災を経験した本市の方が、実際の対応ができるのではないかと話だった。災害行動計画は立てたけど、理念型に近い計画であるのではという印象を受けた。

鳥羽市の議会改革の取り組みを通じて感じたのは、人口が2万人を切って人口減少社会のまっただ中という危機的な状況が議員にも職員にもひしひしと感じられ、できる限りの手を打とうという必死さは、本市も見習うべきと感じた。議会事務局も6人という少ない職員数で、局長が適切にアドバイスを与えながら議会改革を主導し、議事係も20代の女性職員1人で切り盛りしていた。本市も人口減少の兆候は生じているが、まだペースが緩やかなためのんびりとした感じであるが、いつの間にかゆでガエルとならないようしっかりと市民開かれた議会、政策提案型の議会に向けて行動していくべきと感じた調査であった。



450万坪  
1807人

鳥羽市議会(C)【無断転載禁止】

## 福島県郡山市議会様視察資料

### 鳥羽市の特色と市議会の概要

鳥羽市議会事務局

 @tobacitycouncil  
<http://twitter.com/tobacitycouncil>

 鳥羽市議会チャンネル  
<https://www.youtube.com/user/tobacitycouncil>

 鳥羽市議会インターネット放送  
<http://ustro.am/mCu8>

 鳥羽市議会ページ  
<https://www.facebook.com/tobacitycouncil>

鳥羽市議会(C)【無断転載禁止】

人口：19,239人、8,446世帯 (2017年12月末)  
面積：107.34km<sup>2</sup>




市の花 はまなでしこ  
 市の木 やまとたけな  
 市の鳥 かちめ

1954年：市制施行  
 1966年：カリフォルニア州サンタバーバラ市と国際姉妹都市提携  
 1977年：国際観光文化都市指定  
 2010年：過疎地域指定  
 2011年：兵庫県三田市と友好都市宣言

 @tobacitycouncil  
<http://twitter.com/tobacitycouncil>

 鳥羽市議会チャンネル  
<https://www.youtube.com/user/tobacitycouncil>

 鳥羽市議会インターネット放送  
<http://ustro.am/mCu8>

 鳥羽市議会ページ  
<https://www.facebook.com/tobacitycouncil>

鳥羽市議会(C)【無断転載禁止】



 @tobacitycouncil  
<http://twitter.com/tobacitycouncil>

 鳥羽市議会チャンネル  
<https://www.youtube.com/user/tobacitycouncil>

 鳥羽市議会インターネット放送  
<http://ustro.am/mCu8>

 鳥羽市議会ページ  
<https://www.facebook.com/tobacitycouncil>

鳥羽市議会(C)【無断転載禁止】

### 「鳥羽・志摩の海女漁の技術」 国重要無形民俗文化財指定へ！

平成29年3月3日に、「鳥羽・志摩の海女漁の技術」が、国の重要無形民俗文化財へ指定されました。




 @tobacitycouncil  
<http://twitter.com/tobacitycouncil>

 鳥羽市議会チャンネル  
<https://www.youtube.com/user/tobacitycouncil>

 鳥羽市議会インターネット放送  
<http://ustro.am/mCu8>

 鳥羽市議会ページ  
<https://www.facebook.com/tobacitycouncil>





三重県鳥羽市議会



鳥羽市議会議員

山本 哲也

Tetsuya Yamamoto



副議長 木下 順一

議会 〒517-0011 鳥羽市鳥羽三丁目1番1号  
事務局 TEL: 0599-25-1206 FAX: 0599-25-1215  
自宅  
携帯

鳥羽市議会事務局



局長 濱口 博也

Hamaguchi Hiroya

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽三丁目1番1号  
TEL0599-25-1206 FAX0599-25-1215  
URL: <http://www.city.toba.mie.jp>

鳥羽市議会事務局



次長 上村 純

Uemura Jun

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽三丁目1番1号  
TEL0599-25-1206 FAX0599-25-1215  
URL: <http://www.city.toba.mie.jp>

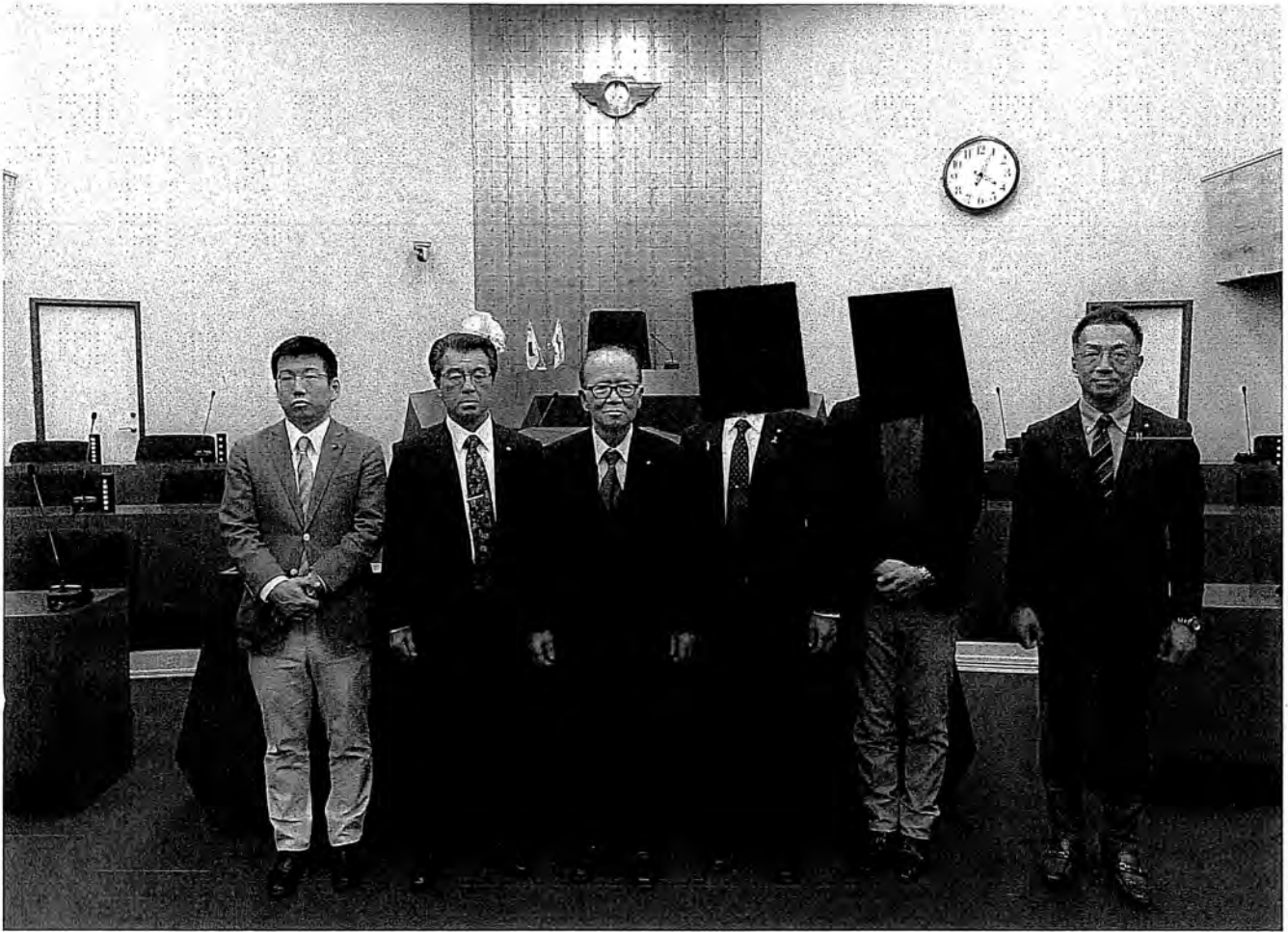
議会事務局  
議事係



中山 真緒

Nakayama Mao

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽3丁目1-1  
TEL: 0599-25-1206 FAX: 0599-25-1215  
✉ [gikai@city.toba.lg.jp](mailto:gikai@city.toba.lg.jp)  
☎ <http://www.city.toba.mie.jp/shisei/shigikai/>



# 新城市行政調査報告書

平成30年 1月16日(火) 訪問

## 「若者総合政策について」

東海道新幹線で豊橋駅乗り換え後、JR飯田線にて約30分で新城市に到着した。天候にも恵まれ暖かい陽気の中、新城駅から送迎して頂き、新城市役所にて行政調査を開始した。

初めに丸山隆弘新城市議会議長より歓迎の御挨拶を頂いた。現在、今の庁舎の隣に新庁舎を建設中であり、本年5月の新庁舎業務開始を目指し工事が進捗しているが、市民の判断により議会は現在の庁舎に残るとの事だった。続いて企画部まちづくり推進課の若林和久課長よりご挨拶いただいた後、和田直人係長より若者総合政策「若者議会」について具体的な説明に入った。

新城市は元々、新しい城「New castle」という意味を持つ海外の都市と交流しており、平成10年に新城市において世界の新城が集まる「世界新城サミット」を開催した。それから2年に1度各国持ち回りで開催するようになり、平成18年から若者が参加し始め、各国における若者議会の存在に影響を受けて、新城市における若者議会のきっかけとなった。また、若者議会が実際にスタートした背景として①穂積亮次市長の第3期目マニフェストのひとつである「若者が活躍するまち」を目指す②日本創生会議における消滅可能性都市に新城市が選定された事による危機感③有権者における若者の割合が低く、若者にとって不利な政策であるシルバーデモクラシーに陥りやすい事等が挙げられた。平成26年に初めてまちづくりに関わる若者(13~29歳)を募集し、19名体制でスタートした。最初の半年間は中々自主的な活動にならず、その後各目的別のグループ分けを行い、そのグループ長を大臣と呼ぶこととした。それから大臣を中心とした各メンバーの活動に責任感が生まれ、若者が主体の考えによる政策を検討し始めた。そしてその年の12月定例会において、現市長がたとえ変わっても若者議会を継続可能とする為の「若者条例」「若者議会条例」を制定した。

平成27年の4月に募集したメンバー20名により、第1期若者議会として条例に則った形で活動を開始した。6月に各自所信表明を行い、8月には中間報告、11月にはそれらを取りまとめ約1千万円の予算事業計画として6つの事業について市長政策答申を行った。これは平成28年度予算に計上され事業化された。平成28年4月の募集により新たな20名のメンバーとなり市外委員4名と共に第2期若者議会として活動を行った。継続した事業もあったが内容をより拡大したり、「しんしろ魅力創出事業」等の新しいものもあった。第2期生から第3期生への引き継ぎ書を元に平成29年も第3期生の若者議会の活動は行われ、昨年11月2日に市長政策答申を行った。

現在までの活動を通じて、以下3つの若者における可能性を見出すことが出来た。

### ① 若者=資源

- ・若者パワーはけた違い!!
- ・行政では考えられないようなアイデア
- ・まちの未来のことを真剣に願っている

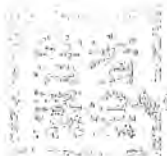
② 成長の場

- ・若者を信じて任せることができるか
- ・どんどん失敗しろ！
- ・周りの大人は本気？

③ 影響を与える

- ・若者もまちを変えることができる
- ・誇りや愛着心を生む
- ・他の若者や他の世代の方々への伝播

最後に吉林課長より、地方創生の為にも全国で若者議会の輪が広まるよう希望するので、郡山市においてもこの取り組みへの賛同を強く希望され、私も議会からの発信力向上の為に検討を進める必要性を強く感じた。



# 第3期 若者議会のスケジュール (前期)

目標：「若者議会のファンを増やす！！」

事業ごとの積極的なブログ発信や地域・他の若者の方々との意見交換を通じて【若者議会の活動の見える化】を進め、若者議会のファンを増やしましょう！

	（夏休み強化月間）												
	分科会の「事業のゴール検討」			分科会の「事業予算編成」			分科会の「答申編成」						
	5月28日(日)	6月5日(月)	6月15日(木)	7月6日(木)	7月20日(木)	8月17日(木)	8月22日(火)	9月7日(木)	9月21日(木)	10月19日(木)	11月2日(木)		
	準備会 9:00~16:00	第1回(議場) 19:00~21:00	第2回 19:00~21:00	第3回 19:00~21:00	第4回 19:00~21:00	第5回 19:00~21:00	第6回(議場) 19:00~21:00	第7回 19:00~21:00	第8回 19:00~21:00	第9回 19:00~21:00	第10回(議場) 19:00~21:00		
● 準備	● 自己紹介 ● 概要説明 若者総合政策 若者議会とは 第1~2期事業 ● スケジュール ● チーム構成	● スタート ・ 評令交付 ・ 市長挨拶 諮問 ・ 議長選任 ・ 所備表明	● インプット ・ 政策とは 政策立案方法を学ぶ ・ それを踏まえて 各事業のインプット期限 チームで計画練る	● 若者政策シート作成開始!!			● 中間発表リハ 政策シートに基づいて 事業発表	● 中間発表 ・ 市長はじめ市の幹 部に政策発表、質疑 応答	● 政策再検討 ・ 地域交流会 ・ 事業のゴール検討 ・ 予算積算	● 政策再検討 ・ 事業のゴール決定 ・ 予算積算	● 政策再検討 ・ 若者議会の全ての 事業予算確定	● 市長に政策答申	
		6/7~9 小坂井高修学旅行	6/16~28 新城東テスト週間 6/16~29 新城高テスト週間 6/19~29 小坂井高テスト週間 6/19~30 豊橋東テスト週間	7月24日(月) 9:00~18:00 ● 広報力養成ブートキャンプ!			9月24日(日) 13:00~16:00 ● 地域交流会		9/25~10/10 新城高テスト週間 10/3~12 新城東・小坂井高テスト週間 10/10~19 豊橋東テスト週間 10/12~14 新城東修学旅行	10/24~26 豊橋東修学旅行	平成30年度 若者予算事業 予算1,000万円		
Aチーム 【広報PR】	・ 広報PR	・ ティーズインタビュー (6/29)	分科会① (7/3)	分科会① (7/3)	分科会① (7/3)								
	・ ふるさと納税の仕組みづくり		分科会① (7/3)										
	・ 観光パンフレット作成		分科会① (7/2)	分科会② (7/3)									
Bチーム 【ブラッシュアップ】	・ 図書館リノベーション		分科会① (6/30)					ナイトライブラリー① ピリオパトール (9/16)	ナイトライブラリー② 話話 (9/30)	ナイトライブラリー③ 話話 (10/14)			
	・ まちなみ情報センター		ボードゲーム大会① (6/10)			ボードゲーム大会② (7/23)							
	・ バブルサッカー健康教室					バブルサッカー体験 健康フェアリング (8/6)		健康教室① (9/20)	健康教室② (9/27)	健康教室③ (10/11)	健康教室④ (10/18)	健康教室⑤ (10/25)	健康教室⑥ (11/1)
	・ 若者防災の会	防災カフェ (6/8)	分科会① 防災カフェ (7/4)			防災ピクニック (7/30)		防災フェスタ (9/3)					
	・ おしゃべりチケット		分科会① (7/4)	社・介・国・民 (7/6)	おしゃべり① (7/17)	おしゃべり② (7/26)	おしゃべり③ (8/9)	おしゃべり④ (8/18)	おしゃべり⑤ (8/22)	おしゃべり⑥ (8/23)			
Cチーム 【教育ブランディング】	・ 教育ブランディング		分科会① (6/8)	共有の日 (6/17)	分科会② (7/4)								

答申後は事業の精度を高めていきます。

健康教室⑥  
(11/8)  
健康教室⑦  
(11/15)  
新城中原  
(12/3)  
中学生議会  
(2/5)  
フォーラム  
(2~3月)





新城市 企画部  
まちづくり推進課  
若者政策係長

和田 直人  
Naoto Wada

〒441-1392 愛知県新城市字東入船6番地1  
TEL:0536-23-7692 FAX:0536-23-7694  
MAIL:machizukuri@city.shinshiro.lg.jp

新城のことは、ウチらに任しときん。  
<http://www.wakamono-gikai.jp>

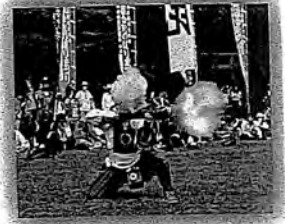


新城市 企画部  
まちづくり推進課

課長 吉林和久

〒441-1392  
住所:愛知県新城市字東入船6番地1

TEL 0536-23-7692 (直通)  
FAX 0536-23-7694  
E-mail:machizukuri@city.shinshiro.lg.jp



長祿合戦のぼりまつり



〈新城市章〉

議長

丸山隆弘

新城市議会

〒441-1392

愛知県新城市字東入船六一



# 磐田市行政調査報告書

平成30年 1月17日(水) 訪問

## 「ICTを駆使した磐田市のスマートアグリカルチャー事業について」

前日から磐田市に入り、朝起きると昨日までの天気と打って変わり、あいにくの雨模様だった。駅前の宿泊したホテルから送迎して頂き、磐田市役所にて行政調査を開始した。

まずは増田暢之磐田市議会議長から歓迎の御挨拶を頂いた。磐田市は平成17年4月1日に5市町村が合併して新「磐田市」として誕生した。JR東海道本線や東名、新東名高速道路の交通網による恵まれた地理的条件により、ヤマハ発動機(株)等の企業が立地し、製造業が盛んな地域である。また、温暖な気候にも恵まれ、多彩な農業が営まれており、今回の視察目的は産業と農業の新しい形態がテーマであるので、本日の視察が有意義となる事を願うとのお言葉を頂いた。

続いて、芥川農秋産業政策専門官より、東名高速道路遠州豊田PA内へ設置したスマートICをめぐる企業立地戦略について伺った。元々、このスマートICを計画する上ですぐ東に既に磐田ICがあり、当然国交省からは設置費用50億円以上かける理由が無いと断られた。しかし、ここで簡単にあきらめずに次の行動を開始した。全国約500社にこのスマートICを設置すれば工場を立地する意向があるかアンケート調査を行い、約30社がその可能性があるとの回答を得た。これを元に国交省に交渉し、平成16年当時全国で実施されていたスマートIC設置にかかる地域再生計画(パーキングエリアを有効に活用した地域経済の活性化と雇用の創出)の認定を受け、平成17年より下り線にのみ設置されたスマートICにおいて利用台数を調査する社会実験が開始された。ここで良いデータを出さなければ上り線のスマートIC設置に繋がらない為、この区間のみ高速道路の利用料金の補助金を市の予算に計上し、多くの市民の協力を得ながら上り線のスマートICの設置及び上り線の社会実験までこぎつけた。その後、スマートIC北側にららぽーと磐田やその他の工場の進出内定を受け、平成20年11月~平成21年3月にスマートICの大型車対応工事を行い、利用台数が平日2,700台、休日4,000台となった。この遠州豊田PA北側における約42haの通称ららシティー商工業団地の成功事例により、東名高速道路を挟んで南北の均衡を図る上で整備が必要との考え方から、南側も約9haに農業による新しい産業を整備する計画が立ち上がった。

ここから産業政策課企業立地推進グループの藤森聡様から今回の調査対象である(株)スマートアグリカルチャー磐田について伺った。この会社は3つの企業が株主となり構成されている。富士通(株)が51%、オリックス(株)が39%、地元企業(株)増田採種場が10%の出資比率となってそれぞれの役割を担っている。富士通(株)は全国に水耕栽培の工場を展開しており、本県会津若松市においても水耕栽培事業が行われている。オリックス(株)は同様に全国で生産、流通、販売を行っており、今回は流通、販売の役割を担っている。(株)増田採種場は新品種の試験栽培や栽培技術開発等を行う。特に高機能野菜の開発はこれからの市場を開拓する上で重要である。

平成29年度より実際に事業開始したばかりの為、生産実績や、売上、収支についてはこれからであり、日本の農業の新しいカタチを示す期待を込めて今後の発展が望まれる。車窓からではあるが、現地見学を行った。土耕ケールハウスは通常青汁で知られているケールの生食用で苦くない品種を栽培しており、ハウス面積は約0.5ha。次にパプリカハウスはハウス面積約1.8ha、トマトハウスはハウス面積1.2haでありこの2つはオランダから資材を輸入して建てられたガラス素材のフェンロー型高軒高ハウスと呼ばれ、屋根が高く柵式の水耕栽培に向いていると思われる。その他ハウス面積約0.7haの水耕葉物ハウスや、集出荷場も見ることが出来た。

最後に今までの農業と違い、工場で勤務するような明るく誰もが活躍できる雰囲気を感じる事業であり、郡山市においても、市街化調整区域での事業展開が可能な分野となる事から、郡山南インター周辺等十分検討の余地があると思われる。



# 株式会社スマートアグリカルチャー磐田 会社概要

- 社名  
 (愛称) 株式会社スマートアグリカルチャー磐田  
 Smart Agriculture Iwata Co.,Ltd  
 SAC IWATA (読み：サークイワタ)
- 所在地  
 (本社) 静岡県磐田市中泉623 〒438-0078  
 (高見丘事務所) 静岡県磐田市高見丘219-1 〒438-0801
- 設立 2015年4月 (2016年4月に増資・社名変更)
- 資本金 1億円
- 株主構成
 

富士通株式会社	51%
オリックス株式会社	39%
株式会社増田採種場	10%
- 役員
 

代表取締役社長	須藤 毅 (富士通(株) イノベーション企画・推進本部長代理)
代表取締役専務	伊藤 勝敏 (富士通(株) 食・農共創プロジェクト推進室 部長)
取締役	倉科 正幸 (オリックス(株) 農事業部長)
監査役	大高 仁 (富士通(株) ビジネスマネジメント本部)
監査役	森田 雄博 (オリックス(株) 農事業部)
- 従業員数 130名 ※2017年8月31日時点 → 150名  
 H. 10月末
- 沿革
 

2015年4月	「磐田スマートアグリカルチャー事業準備株式会社」設立 (資本金3,000万円 富士通全額出資) 事業用地準備、事業詳細設計等を遂行
2016年9月	磐田市認定農業者 認定
2015年10月	事業用地賃貸借開始、栽培施設着工
2016年3月	東原圃場 土耕ハウス完成、生食用ケール栽培開始
2016年4月	資本金1億円に増資。オリックス(株)、(株)増田採種場 資本参加 現社名「株式会社スマートアグリカルチャー磐田」に商号変更
- 事業理念
 

磐田市発の農業改革 (新たなビジネスモデルの創造)

  - ・ 新たな作物を研究・開発・生産し、全国・世界に発信することにより、日本・世界の食文化発展に貢献

農業ダイバーシティの実現 *単体条件の改善*

  - ・ 時代に合わせた農業現場づくりによる、多様な人材の育成／活躍の場の創造

新しい産業の創造

  - ・ 農業らしい情報を活かした産業モデルの構築と、情報を基盤とした経営モデルの確立
  - ・ 新しい、独自のバリューチェーンの創造





磐田市役所 産業部 産業政策課



Júbilo  
I W A T A  
ホームタウン 磐田市

産業政策専門官

芥川 豊秋

〒438-8650 静岡県磐田市国府台3-1

電話(0538)37-4904 FAX(0538)37-5013

E-mail: [REDACTED]



磐田市産業部 産業政策課  
企業立地推進グループ長

やぎ たか しげ  
八木 崇 成

〒438-8650 静岡県磐田市国府台3-1  
TEL (0538) 37-4904 FAX (0538) 37-5013  
URL : <http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>

磐田市イメージ  
キャラクター



磐田が誇る特産物「シラス」

遠州灘の恵み、福田産のシラス干しは加工技術の高さと新鮮さで人気があります。近年ではトランプ漁も盛んです。

